



わかば

2021. 5. 22
(令和3年) 第21-04号
文責 校長 保谷 力

ホームページ <http://www.shokookai.org/gakkou.htm> 毎週火曜日更新

教育目標 「帰国後、日本の教育に円滑に適應できるよう、日本の学校における学習指導要領に沿った国語、算数(数学)の学力の維持、併せて生活・生徒指導を行う。」

重点目標 一人一人の笑顔輝く学校づくり～期待登校・満足下校～

参観・保護者会を終えて

校長 保谷 力

5月8日、15日は2週にかけて保護者の参観・保護者会を行いました。土曜日のお忙しい中ご参観、ご出席頂き、ありがとうございました。さて、授業参観と言ってもオンライン授業による参加になりますので、改めて参加日としなくても、日頃から子供たちの様子を伺うことができます。しかし、上学年ともなると自分の部屋に入り、学習の様子がうかがえないといったご家庭もあるのではないのでしょうか。参観日を利用して子供たちの様子が少しでもお伝えできればと考えました。また、午後からの保護者会には多数のご出席を頂き、改めて感謝申し上げます。昨年は、突然のコロナ対応により、授業参観も保護者会もできず、大変ご心配をおかけしました。授業をご覧いただいた皆様には、昨年と比べ子供たちがオンライン授業に慣れ、より対面型の授業に近づいていると感じた方も多いと思います。担任も伝えるだけの学習から考えさせる学習、作業を伴った学習など、昨年度1年間の経験を経て様々な創意工夫がされています。とは言うものの、オンライン授業では、子供たちへの丁寧な聞き取りや一人一人の学習の定着を担任が確認することが難しいのです。保護者会の中で各担任よりお話があったかと思いますが、ポートランド日本人学校は、国内レベルの学力の維持向上を目指す学校です。週に一度の補習授業だけでは、到底学習レベルの維持向上は図れません。毎週出される宿題に保護者が目を通し、家庭教育の一環として子供の学習をしっかりと管理していただければと思います。

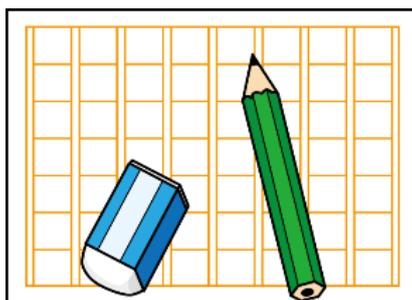
学校再開に向けて

さて、オンライン授業になって丸1年が経ちました。どのご家庭も対面での学校再開を心待ちにしているところだと思います。全米にある補習授業校の校長先生方とも月一度のオンライン会議を開き、各州における学校再開に向けた動向を探っているところです。

これまでもポートランド日本人学校では、Tigard-Tualatin School Districtとは定期的に情報交換を行っており、学校再開等の見通しが立ちました際には、改めてご連絡させていただきますので、何卒ご理解とご協力を賜りますよう、宜しく願い申し上げます。

海外子女文芸作品コンクール

応募作品募集！！



第42回 海外子女文芸作品コンクール

【テーマ】 海外生活を題材にしたのであれば自由です。

【募集部門】 作文・詩・短歌・俳句の4部門

【応募期間】 2021年5月1日から7月15日（財団必着）

※コロナ禍であるため学校としてのとりまとめは行わず、個人参加になります。詳しくは、財団ホームページをご覧ください。

<http://www.joes.or.jp/kojin/bungei/>

主催 公益財団法人 海外子女教育振興財団

後援 文部科学省 外務省 日本放送協会

協賛 (公財) JFE21世紀財団 東京海上火災保険(株)

日販アイ・ピー・エス(株)(株) 読売新聞東京本社

(一財) 日本児童教育振興財団 クラーク記念国際高等学校

昨年は、自主出品ながら、優秀賞から佳作まで、数名の児童・生徒が多くの表彰を受けることができました。日本人学校の皆さん！ぜひ！挑戦してみましょう！

保谷校長

